

防犯カメラ AHD・CVI・TVI・アナログCVBS  
4INマルチシステム対応型



**!** 【P24】-「5ビデオ設定」で本機の規格・仕様（AHD・アナログCVBS等）を変更出来ます。

## 取扱説明書

2022年7月初版  
(設置工事説明書付)

## 隠しカメラ（感知器型カメラ）

AHD・CVI・TVI	1080P（200万画素）
アナログCVBS	960H（46万画素）対応



ES-CK200HW

この度は当社製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。  
当取扱説明書をよくお読み頂き、正しく安全にご使用下さい。  
取扱説明書内に記載しております電気安全事項は遵守して下さいませ  
よう、お願い申し上げます。  
この取扱説明書は、保証書と一緒に大切に保管して下さい。

**!** 【P24】-「5ビデオ設定」で本機の規格・仕様（AHD・アナログCVBS等）を変更出来ます。

## 目次

1. 安全上のご注意（必ずお守り下さい）	3
2. 同梱付属品	3
3. 商品概要	4
4. 配線全体接続例	4
5. 配線ケーブルご使用の際のご注意	8
6. 設置工事（準備編）	9
7. 設置工事（赤外線LEDと投射距離）	10
8. 設置工事（カメラの設置場所について）	11
9. 設置工事（カメラ設置と画角調整）	13
10. 設置工事（ケーブル接続・処理方法）	16
11. レコーダーで本機を録画するときの注意点	17
12. 本機画素数とモニター画素数	17
13. カメラ映像規格変更方法（AHD,CVI,TVI,アナログCVBS）	18
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <b>【P13】のご説明で本機の規格・仕様（AHD・アナログCVBS等）を変更出来ます。</b></div>	
14. カメラ外観図	20
15. カメラ仕様	21
16. アフターサービスについて	23

## 1. 安全上のご注意（必ずお守り下さい）



### 警告事項

- ① 設置工事は電源工事が必要な場合もありますので、工事業者が行って下さい。
- ② 異常が見られた場合には、全ての電源（コンセントを抜く等）を遮断して触れないようにして下さい。放っておきますと、火災の原因になります。
- ③ 分解しないで下さい。機器内部に人体が触れますと感電する可能性があります。
- ④ 水気・湿気の多い場所に置かないで下さい。
- ⑤ 濡れた手で触れないで下さい。感電・火災の原因になります。
- ⑥ 設置工事の際、筐体・躯体へ止める場合は必ず決められた部材（アンカー・コンクリートビス等）で設置して下さい。落下の原因になります。
- ⑦ 雷の際の工事は直ちに中止して下さい。また、配線には一切触れないで下さい。
- ⑧ コード・ケーブル類の破損の恐れがある場所への配線は避けて下さい。
- ⑨ 電源プラグは確実に差し込んで下さい。また、定期的にプラグの清掃をお願い致します。



### 禁止事項

- ① 専用アダプタへの電源は必ずAC100Vを接続して下さい。
- ② 機器へは必ず決められた電源を供給して下さい。
- ③ ケーブル類は必ず決められた太さのケーブルを使用して下さい。感電・火災の原因になります。
- ④ 仕様表に基づく使用環境を遵守して下さい。

## 2. 同梱付属品

① カメラ本機	1 台
② カールPCプラグ（緑色の部材）	3 本
③ 木ネジ	3 本
④ 取扱説明書	1 冊
⑤ 製品保証書	1 通



### 電源アダプタ、ケーブル関連は別売りです。

レコーダーとのセット商品の場合は、ケーブル・アダプタが付属します。

### 3. 商品概要

監視・防犯カメラ 隠しカメラ（感知器型）です。

防犯カメラの映像規格・仕様で

AHD・CVT・TVI	200万画素（1080P）
アナログCVBS	46万画素（960H）

に対応しておりますので、接続先のレコーダーに合わせて設定で規格・仕様変更が出来ます。

※ ご購入時、ネット販売上でのお客様ご希望の規格・仕様で設定して出荷しております。

## 4. 配線全体接続例



### ケーブル選定のポイント

カメラ1台に対し、電源ケーブル・映像ケーブルが必要です。  
ケーブルの種類は、以下の種類・対応規格があります。

ケーブル種別	本機対応規格・仕様				特徴
	AHD	CVI	TVI	アナログCVBS	
①電源・映像一体型ケーブル20m	○	○	○	○	電源・映像ケーブルが見た目上同じ・1本になっています。線が細い為、信号減衰が多いです。
②電源・映像一体型ケーブル40m	×	×	×	○	
③電源ケーブル（単線AE0.9-2C） ④映像ケーブル（3C-2V）	○	○	○	○	電源・映像ケーブルが上記と異なり、別々で線が太いので耐久性良・信号減衰少ないです。

○：使用可、×：使用不可

※③④はセット必須です。

ケーブル型番

- ①電源・映像一体型ケーブル20m ES-2C2V20
- ②電源・映像一体型ケーブル40m ES-2C2V40
- ③電源ケーブル（単線AE0.9-2C） ES-AEシリーズ 200mまで切売販売
- ④映像ケーブル（3C-2V） ES-3Cシリーズ 100mまで切売販売

※映像ケーブルで101m以上の場合はES-5Cシリーズをお求め下さい。

上記に注意してケーブル選定を行って下さい。

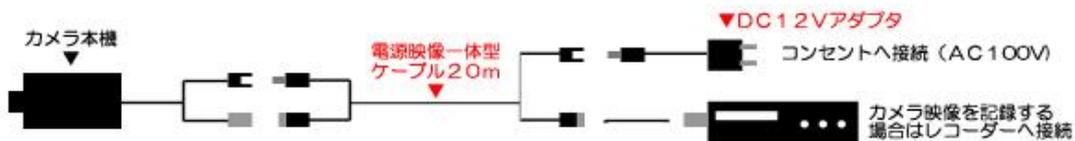
ケーブル選定詳細は「5. 配線ケーブルご使用の際のご注意」【P.8】で記載しております。

#### ● 配線・接続例1

### ● 配線・接続例1

#### ● 一体型ケーブルを使用し、モニター側にコンセントがある場合

※一体型ケーブルは20m以上（アナログCVBSは40mまで可）の長さのものは使用出来ません。  
20m以上の長さになる場合は  
・映像線（3C-2V以上）  
・電源線（芯線太さ0.9mm以上）  
をご利用ください。



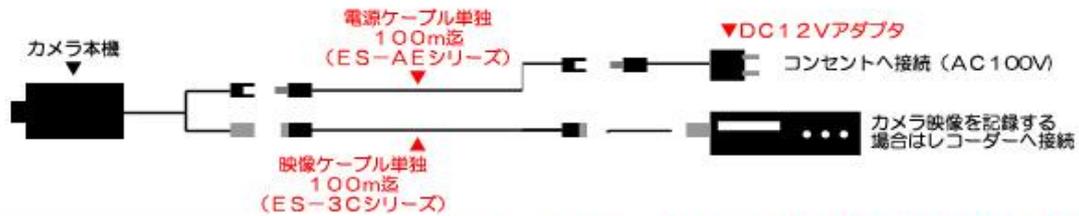
商品により、図にあります付属品が異なります。  
詳しくは同商品ページ「梱包内容」をご覧ください。

※レコーダーはカメラ側規格に対応した機器

● 配線・接続例2

## ● 配線・接続例2

● ケーブルの長さが21m～100mの場合且つコンセントがモニター側にある場合



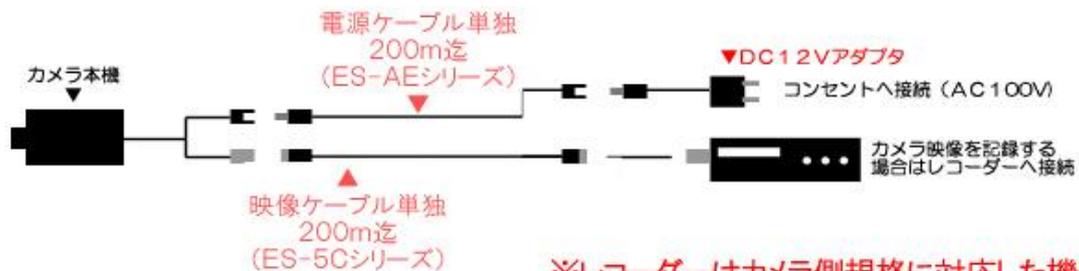
商品により、図にあります付属品が異なります。詳しくは同商品ページ「梱包内容」をご覧ください。

※レコーダーはカメラ側規格に対応した機器

● 配線・接続例3

## ● 配線・接続例3

● ケーブルの長さが101m～200mの場合且つコンセントがモニター側にある場合



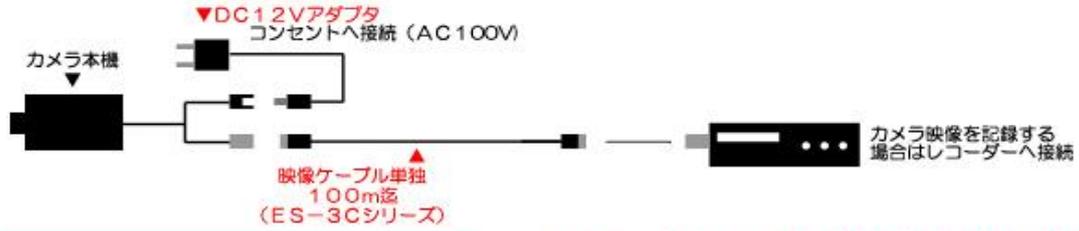
商品により、図にあります付属品が異なります。詳しくは同商品ページ「梱包内容」をご覧ください。

※レコーダーはカメラ側規格に対応した機器

● 配線・接続例4

# ●配線・接続例4

●コンセントがカメラ直近にある場合



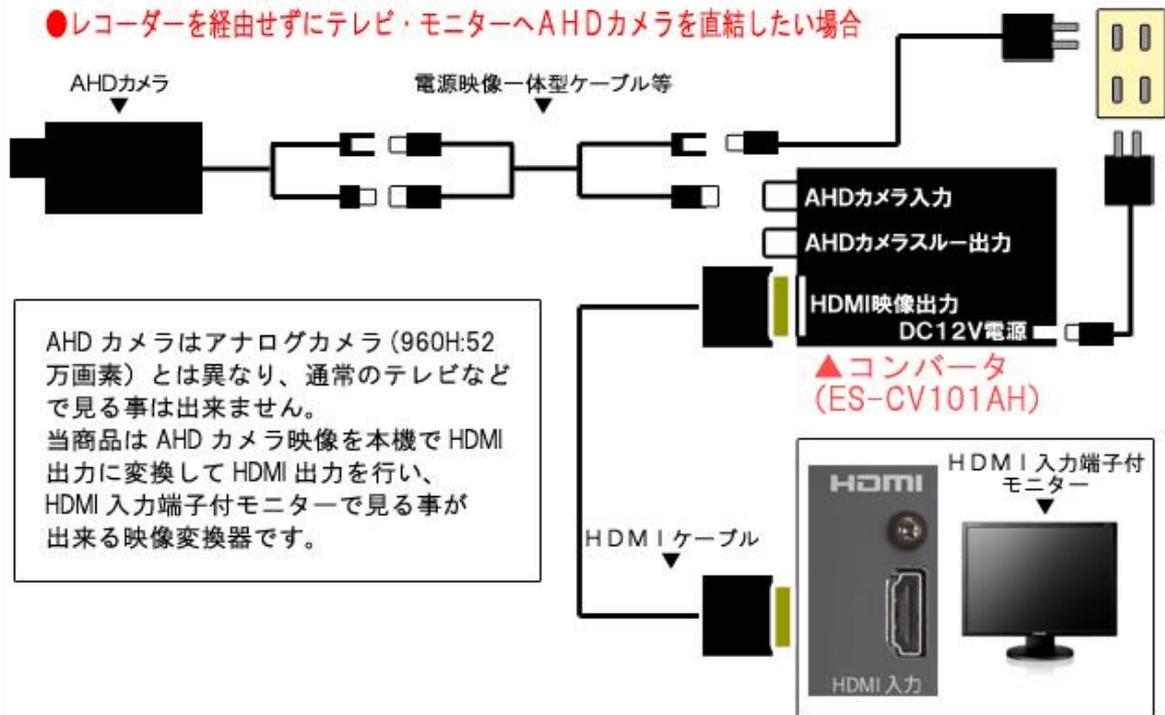
商品により、図にありますが付属品が異なります。  
詳しくは同商品ページ「梱包内容」をご覧ください。

※レコーダーはカメラ側規格に対応した機器

● 配線・接続例5

# ●AHDカメラでTV単独接続の場合の配線・接続例

●レコーダーを経由せずにテレビ・モニターへAHDカメラを直結したい場合



AHDカメラはアナログカメラ(960H:52万画素)とは異なり、通常のテレビなどで見る事は出来ません。  
当商品はAHDカメラ映像を本機でHDMI出力に変換してHDMI出力を行い、HDMI入力端子付モニターで見る事が出来る映像変換器です。

## 5. 配線ケーブルご使用の際のご注意

### ① 電源映像一体型ケーブルの使用条件

電源映像一体型ケーブルは

- ・ AHD・CVI・TVIの場合 20mのみ（21m以上の一体型ケーブルは使用出来ません）
- ・ アナログCVBSの場合 20mまたは40mをジョイント（一体型ケーブル同士継ぎ足し接続）なしで1本迄

になります。

### ② 映像ラインのケーブル選定

ケーブル長	1m～20m		21m～40m		41m～100m		101m～200m	
カメラ種別	AHD他	アナログ	AHD他	アナログ	AHD他	アナログ	AHD他	アナログ
一体型ケーブル	○	○	×	○	-	-	-	-
同軸ケーブル3C	○	○	○	○	○	○	×	×
同軸ケーブル5C	○	○	○	○	○	○	○	○

- ：使用可  
 ×：使用不可（ノイズ・信号減衰の可能性ある為）

※ 同軸ケーブルのインピーダンスは75Ωで種類はFB・2Vどちらでも可。

### ③ 電源ラインのケーブル選定

ケーブル長	1m～20m		21m～40m		41m～100m		101m～200m	
カメラ種別	AHD他	アナログ	AHD他	アナログ	AHD他	アナログ	AHD他	アナログ
一体型ケーブル	○	○	×	○	-	-	-	-
2芯・太さ0.9mm	○	○	○	○	○	○	○	○
2芯・太さ1.2mm	○	○	○	○	○	○	○	○

- ：問題ない。  
 ×：電圧ドロップにより、カメラに十分電圧供給出来ない可能性がある。

※ 電源ラインで一体型ケーブル以外には、HP,CPEV,AE,OP線等。

-  電源ラインのケーブルにおいて、0.9mm以下の使用は避けて下さい。  
 ※0.9～1.2mm推奨

### ④ 共通の注意事項



- ① 配線するケーブル線種の長さは、上記表を遵守して下さい。
- ② カメラから機器側末端まで、ケーブルのジョイントは極力避けて下さい。
- ③ ケーブルは強電ラインと確実に離して配線を行って下さい。
- ④ 一体型ケーブル以外を使用する場合は、カメラ側・機器側に合うコネクタを別途、お客様にて調達する必要があります。

#### ⑤ 一体型ケーブル以外を配線した場合の、必要なコネクタ類

- 映像ライン（同軸ケーブルの場合）はインピーダンス75ΩのBNCコネクタ
  - 1) 同軸ケーブルは3C-FBの場合は3C用圧着式コネクタ  
当社型番：BNC-3C  
但し、コネクタを取付するには専用の圧着工具が別途必要です。
- 電源ライン（2芯ケーブルの場合）は以下の2点
  - 1) DC12Vケーブルサキバラ用コネクタ/メスジャック・ネジ締式取付      当社型番：ES-DCP55JM
  - 2) DC12Vケーブルサキバラ用コネクタ/オスプラグ・ネジ締式取付      当社型番：ES-DCP55PO

## 6. 設置工事（準備編）

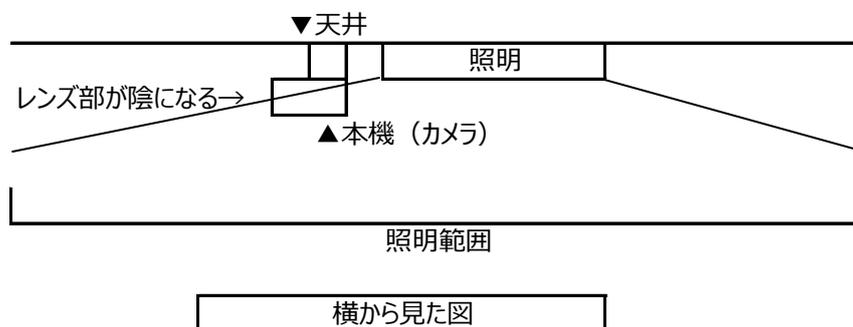
- カメラの設置位置を決める為、設置予定箇所に仮設（手で持つ等）して実際にモニタリングして下さい。
- 下記②にてカメラ固定が出来るかどうか、設置面に入線口用の開口が出来るかどうかの確認をする必要があります。
- 電源周波数50Hz地域（東日本）は照明直下・直近でチラつきが発生する恐れがあります。極力照明から離し、且つ極力照明が画像内に入らないよう、角度調整して下さい。
- 本機は機種により、カメラと被写体との直線距離目安があります。  
これは顔などの証拠能力として捉えられる目安範囲（当社にてお勧め値・目安値）です。
  - ・ 2m～5mこれを1つの目安として設置位置を検討して下さい。
- 屋外・屋内の設置可能です。

## 7. 設置工事（赤外線LEDと投射距離）

本機は周辺が暗くなるとレンズ部周辺の赤外線LEDが作動して、照明がない場所でも被写体を白黒で映し出す事が出来ます。

但し、以下の条件があります。

- ① 赤外線LEDの照射距離目安は、5mです。
- ② 映像で捉える事の出来る条件は、上記照射距離内に被写体がある場合で、本機から照射する赤外線が被写体が浴びる事が必須です。  
従って、照射距離外または赤外線を浴びる事が出来ない空間（景色など）は捉える事が出来ません。
- ③ 本機前面にガラスなどの反射する要素がある状態で赤外線LEDが作動（点灯）した場合、赤外線LEDがガラスに反射して、映像が不鮮明または確認出来ない状態になります。
- ④ 明るい場所でも以下のような条件の場合、赤外線LEDが作動して映像が白黒になる場合があります。



- ⑤ 照明の色が通常の蛍光色以外で周囲が明るい場合でも、赤外線LEDが作動して映像が白黒になる場合があります。
- ⑥ メインとなる被写体に補助的にセンサーライトなどの照明を夜間に照射した場合、本機がその光を拾って、赤外線LEDが作動しない場合があります。  
この場合、被写体を鮮明に捉える事が出来ない可能性があります。  
補助照明がある場合は、必ず夜間時に赤外線LEDが作動するか確認を行ってください。  
被写体をイメージ通りに捉える事が出来ているか、画像で確認する必要があります。
- ⑦ カメラレンズ部（ガラス面内側）は輝度センサーが内蔵され、このセンサーで明るさ・暗さを検知して赤外線ON・OFFを制御しています。カメラレンズ部（ガラス面）は塞がないようにして下さい。  
塞いだり障害のあるようなもので光が遮られたりすると、赤外線LEDが正常に作動しません。

## 8. 設置工事（カメラの設置場所について）



ポイント

複数の項目で設置条件や注意点を記載しておりますが、本項はさっと目を通す程度に留め、本設前に本機を手で持って設置デモ（確認）を行い、弊害がなければ本設という流れが一番円滑に設置工事が進みます。

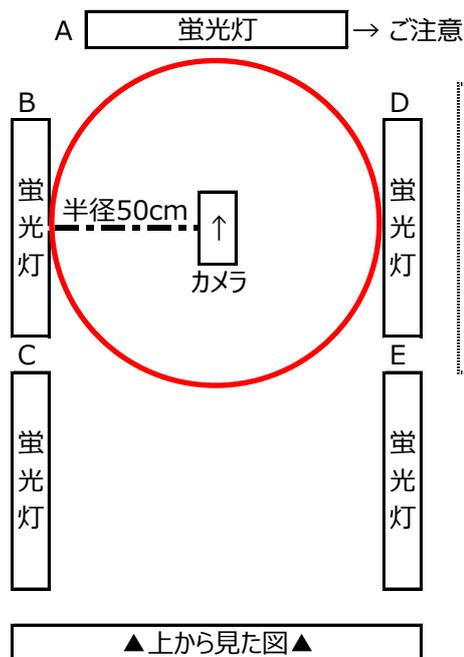
本機は設置する周囲の環境により、設置可能・設置禁止場所があります。

### ① 設置可能場所

- 屋内（湿気・粉塵が多い場所も不可、水気禁止）

### ② 設置不可場所

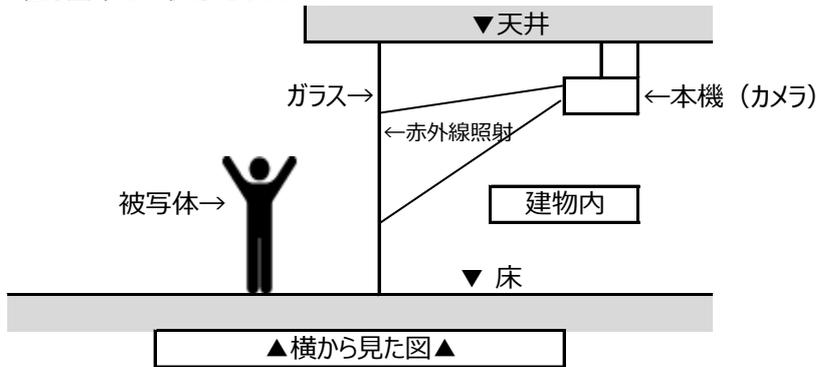
- 設置個所気温が別項仕様書記載の「使用温度範囲」の範囲外の気温の場所。
- 湿度が「90%以上」になる環境。または通常使用環境範囲を明らかに逸脱している環境。
- 冷凍庫、サウナ、スチーム室、浴室など上記・禁止気温及び湿度になる可能性がある場所。
- 海水が直接かかるような場所（本機は塩害仕様ではありません）。
- 本機設置個所と照明機器（蛍光灯・水銀灯など）との間隔が50cm以内になるような場所。  
（照明機器とは50cm以上離して設置して下さい。映像上に発生するノイズの原因になります）



ご注意

左図は、カメラから規定距離50cm離していますので原則、問題ありません。  
しかし、Aの蛍光灯の場合は本機に対して光のカーテンになっている状態を映している事になります。  
これは蛍光灯の明るさによりハレーションを起こす場合がありますので予め、本設前にテストを行って下さい。

- 以下の設置環境且つ赤外線LEDが作動（点灯）した場合、赤外線LEDがガラスに反射して、映像が不鮮明または確認出来ない状態になります。



- ライブ映像の中に照明の光源が入りそうな場所。

例1： ライブ映像上に外灯光源部分が4分の1程度以上入り込む。



例2： ライブ映像上に外灯光源部分がライブ映像中心に来る場合。



共通事項ですが、映像上に1点光が強い点があると周りの被写体が黒くなる特性があります。

設置後は必ず本機の映像を確認して下さい。

映像は、



ご注意

- 赤外線暗視LEDが作動していない日中の映像
- 赤外線暗視LEDが作動している夜間の映像の2点を必ず確認して下さい。

鮮明ではない、またはイメージと異なる場合は、本機設置位置の再検討をして下さい。

## ● 設置工事・STEP1

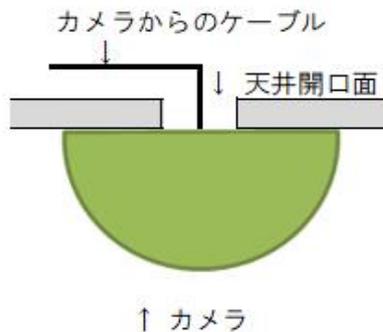
このカメラはレンズの上下左右のレンズ調整が出来ない為、  
設置前に、設置想定個所にカメラを手で抑えながら映像確認を  
必ず行ってください。  
ケーブル接続は別項の「配線・接続例1~4」を参考にしてください。  
下記写真の○部分がレンズです。

設置位置が決まったら、  
写真の□の位置がビス止め  
位置 (3点) になりますので  
マジック等でマーキングを  
してください。



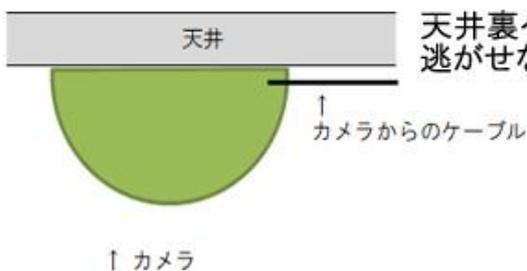
## ● 設置工事・STEP2

カメラから出ているケーブルの逃がし方により準備が  
異なります。



天井裏へケーブルを  
逃がせる場合 →

天井面に予め30mm程度  
開口しておきます。  
そしてカメラから出ている  
ケーブルを垂直にして開口  
した穴に通します。



天井裏へケーブルを  
逃がせない場合 →



## ● 設置工事・STEP3

STEP2で天井開口した個所にケーブルを逃がして（またはカメラ横の逃がし口）、カメラを天井へ手で抑えながら密着させます（この時、STEP1でマーキングしたビス穴にレンズの位置を注意しながら合わせる）。そして写真の○部分（ビス穴3.5mm）に固定ビスを打ち込みます（3点）。



### この作業時のご注意【重要】

設置面の材質により止め部材を変えてください。尚、同梱しておりますビスは設置面が木板の場合のみ使用してください。以下は材質によつての適切な止め部材例を示します。

- 石膏ボードの場合：ボードアンカー、壁ロック
- コンクリート等：コンクリートビス  
（インパクトハンマードリル開口必要）
- 木板：同梱の木ビス他

屋外の場合の止め部材はステンレスを選定してください。当止め穴は3.5mm3点ですのでビスの太さは3.5mmが適切です。同梱の木ビス以外はお客様にてご調達ください。止め部材の選定を誤りますと落下・脱落の危険性があります。



## 10. 設置工事（ケーブル接続・処理方法）

ケーブルの両端の電源コネクタ形状は異なります。

従って、ケーブルを配線する場合は、以下になるようお願い致します。

機器側（モニター等）  
電源ラインがメスになる

カメラ側  
電源ラインがオスになる

※ 左写真は一体型ケーブルを例にしておりますが、電源コネクタのメス・オスの識別は、他ケーブルでも同様です。



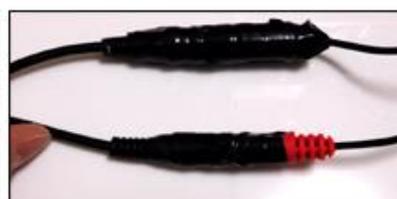
下記写真の接続部が屋外露出する場合、外気と水気に触れないよう、以下の写真のように接続部を電気工事用ビニルテープで保護して下さい。



▲  
カメラ・一体型ケーブル  
接続前



▲  
カメラ・一体型ケーブル  
接続後



▲  
接続部をビニルテープで  
嚴重に保護する  
※文房具テープは不可  
電気工事用をご利用ください。

※電気工事用ビニルテープはホームセンターの電気材料・資材コーナーなどで安価で入手可能です。

※ 上写真は一体型ケーブルを例にしておりますが、他ケーブルでも処理方法は同様です。

## 11. レコーダーで本機を録画するときの注意点

### ① 本機設定がAHD・CVI・TVI設定の場合

レコーダーで録画する場合のエンコードは、  
本機設定が【1080P】の場合はレコーダー側も【1080P】で  
本機設定が【720P】の場合はレコーダー側も【720P】で  
設定して下さい。

### ② 本機設定がアナログCVBSの場合

本機設定が【CVBS】の場合、レコーダー側は【960H】で設定して下さい。

## 12. 本機画素数とモニター画素数

本機画素数は52万画素または200万画素ですが、モニター側がこれを下回る画素数ですと、本機本来の画素数が保てません。

モニター表示する場合は、モニター側の画素数もご注意下さい。

## 13. カメラ映像規格変更方法（AHD, CVI, TVI, アナログCVBS）

### ●カメラ映像規格変更方法



このカメラは各映像規格  
AHD・TVI・CVI・アナログCVBS  
の4種類で切り替えが出来ます。

←STEP1  
カメラケーブルに付いている  
ディップスイッチを



STEP2  
上下の組み合わせで写真の通りの  
映像規格に切り替えます。  
切り替え後は電源再起動などの措置は不要です。

## ● 外観・寸法

単位 : mm

カバー材質 : プラスチック

重量 : 120g

色 : ホワイト

設置個所 : 屋内用

ビス穴 : 4mm×3点



電源ジャック (DC12V入力・外形5.5、内径2.1mm)

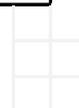
BNCコネクタ・メス (映像出力)→

映像信号規格変更スイッチ→



## 15. カメラ仕様

防犯カメラ／4INマルチシステムタイプ（隠しカメラシリーズ）			
型番	ES-CK241HS/D	ES-CK200HW/C	
外観			
ボディカラー／形状／材質	シルバー／隠しカメラ／アルミニウム合金	ホワイト／感知器型／プラスチック	
設置可能箇所	屋内のみ（粉塵・湿気・水気禁止）		
赤外線LED・投射距離	1灯・5m	なし	
搭載レンズ	2.8mm	3.7mm	
被写体識別目安距離	2～5m		
画角範囲	水平86° 垂直55°	水平67° 垂直53°	
CCD／F値	1/3" CMOS / 画像明るさ指標2.0（標準）		
対応システム	AHD,CVI,TVI 1080P 720P	アナログCVBS 960H/NTSC	AHD,CVI,TVI 1080P 960H/NTSC
	※・1080P=200万画素 ・720P=92万画素 ・960H=46万画素		
ビデオ・音声信号出力形式	●映像：NTSC / CVBS（コンポジット映像信号） / 1Vp-p:75Ω ●音声なし		
各種レベル調整	電子シャッター1/60sec / 映像レベル調整：自動手動 / 色彩調整：自動手動		
電源／電流／電力	DC12V/1A/12W		
寸法・重量	別項・「外観・寸法」参照/850g	別項・「外観・寸法」参照/120g	
使用温度範囲／湿度	-5℃～+40℃ / 85%以下（結露しないこと）		
付属品	日本語取扱説明書・保証書・ビス関連 / アダプター・ケーブル別売（レコーダーセットは付属）		
製品保証期間	3年間		





## 16. アフターサービスについて

### 1. 日頃のお手入れについて

6カ月に1度は、本機外観の清掃をお願い致します。

### 2. 本機に異常が見られたとき

- ① 保証期間内に異常が見られた場合は、別紙保証書の保証規定をご覧ください。
- ② 保証期間外に異常が見られた場合、一度当社へご連絡をお願い致します。  
当社は安価型システム販売専門としている為、安価型商品を修理致しますと、以下のような項目の費用が発生し、最終的には新品価格と同等になります。

- 1) 修理部品（症状により様々）
- 2) 修理工賃
- 3) 諸経費
- 4) 配送費

従いまして、原則修理は受け付けておらず、新品への更新をお勧めしております。  
但し、不具合の症状の中には本機異常以外の理由で、

例1 : 映像にノイズ発生。  
⇒実は、コネクタ接続部の接触不良で本機には問題なし。

例2 : 映像が映らなくなった。  
⇒実は、モニターの電源が付かなくなっていた。

という事もございますので、機器点検は当社にて受け付けております。  
お客様より当社への発送費用は元払い（お客様のご負担）をお願い致します。  
以下に、軽微な症状例を明記致します。

例1 : ケーブル類の接触・断線寸前（カメラ関係でよくある症例）  
⇒ 修理可能

例2 : 内部バッテリー、HDD異常（レコーダー関係でよくある症例）  
⇒ 修理可能

このように、軽微な症状ですと修理は可能です。  
点検ご依頼の際は、点検結果をご報告し、軽微な症状に対する修理が可能と判断させて頂いた場合は、お見積り金額も提示させて頂きます。  
点検対象商品を当社からお客様へお送りする際の費用は、お客様ご負担をお願い致します。  
尚、点検は無料にて行っております。

廃棄物処理は受け付けておりませんので、当社へお送りして頂いた商品は必ずご返送させて頂きます。

代替機の貸し出しは一切行っておりませんので、予めご了承下さい。

3. その他ご不明な点につきましてはお問合せ下さい。

合同会社エレックスシステム

TEL : 045-317-9873

FAX : 050-3156-3747

e-mail : info@elexsystem.co.jp

修理のご依頼や保証期間内のご返送先は、  
保証書・納品書に"記載してる住所ではありません。"  
ご依頼・保証ご請求の際はメール・お電話にてお問合せ  
下さい。別途ご案内致します。

Copyright © ELEX SYSTEM. All Right Reserved.